



少数民族の子どもたちにも分かりやすく。

ラオス

教員の指導能力改善事業



写真: シャンティが出版した絵本を読んでいる様子

ラオスでは、1975年の社会主義革命時、旧王国時代の知識層の多くが海外へ流出し、同様に書物も大量に処分されました。現在は、2020年までに後発途上国からの脱却を目指した様々の取り組みにより、経済は著しい発展を遂げていますが、様々な要因から、十分に質の伴った授業をすることが難しい教員が多くいます。

この状況を改善するために、補助するための教材の作成と、その効果的な活用を通じて、教員の指導能力の向上を目指した活動です。

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

〒160-0015 東京都新宿区大京町31慈母会館2・3F

電話 03 (5360) 1233 FAX 03 (5360) 1220
<http://www.sva.or.jp> Email: info@sva.or.jp



ラオス 教員の指導能力改善事業 とは？

【事業の概要】

教員を補助するための教材の効果的な活用を通じて、教員の指導能力の向上を目指した活動です。

ラオス北部の山岳地に位置するルアンパバーン県ヴィエンカム郡では、少数民族の子どもたちの社会性や文化性に関連し、また教員の指導を補助するための教材がほとんどありません。

現職教員を対象にした研修会と、そのフォローアップとしての移動図書館活動を通じて、少数民族の子どもたちにも分かりやすい授業ができるようになることを目指します。



シャンティの職員(左から2番目)が講師になった研修会

【ご支援額】 1口:10万円

補助教材の作成費、研修会費になります。複数の方で併せてご支援頂くこともございます。詳しくは、東京事務所の担当者までお問い合わせください。

【お振込先】

1) 郵便振替 * 郵便振替手数料免除

郵便振替口座:00150-9-61724

口座名:公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

* 郵便振替用紙の備考欄に

「ラオス補助教材・研修会費」とご記入ください。

2) 銀行口座からのお振込の場合にはご一報ください。

3) カード決済をご利用の方はシャンティのHPをご覧ください。

【研修会に参加した教員の声】

子どものお大半がまだ十分に文字を読めない年齢ですが、私が文章を読んだ後、真似して声に出したりしています。カム族子どもにとっては母語ではないラオス語は、「言語の壁」になっていますが、絵本が子どもの「読むこと」への興味を引き出して、学習につなげていってほしいと思っています。



プーカン小学校校長 ヴォーミング先生

【事業実施の流れ】

事業計画書のご提案



支援金のご入金



教員養成研修会・
移動図書館活動の実施



ご支援者様への報告書の提出

※ご支援の証に、対象校にご芳名プレート掲げさせていただきます。

【所得税及び法人税の優遇措置について】

当会は特定公益増進法人です。募金は所得税及び法人税上の優遇措置が適用されます。

* 詳しくは、弊会東京事務所ラオス事業担当までご連絡ください。

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会(SVA)